



特定非営利活動法人
ニッポン・アクティブライフ・クラブ
事務局:大阪市中央区常盤町2-1-8 FGビル大阪 〒540-0028
電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130
ホームページ <http://nalc.jp> 毎月1回 10日発行
Eメール編集室...kaiho@nalc.jp

活動に情を！運営にゆとりを！ 変貌するナルク 福祉調査センターの全容を探る

ナルクは、設立当初から時間預託による会員同士の助け合いを基本活動として活動拠点の全国展開を図ってきた。25年目を迎えた現在では、今までに貯めた預託点数の利用による助け合い活動が微増傾向にある。最近の世相は25年前と様変わりしており、人生100年時代、終身雇用制減退、年功序列崩壊の流れの一方で雇用延長、年金支給の先送りといった風潮が目立っており、高齢者がボランティアを志向できる時間が厳しくなっているようである。ナルクが団体を運営する財力は、会費と寄付金、時間預託活動一辺倒では厳しくなっていることも確かである。本日も活動拠点多それぞれでの配慮に取り組んでいる。今月号ではまず事業規模が大きい福祉調査センターの活動に焦点を当ててみる。

ナルクは、高齢者（北海道、栃木、千葉等の福祉への寄与と、神奈川、岐阜、滋賀、大阪、兵庫）を目的として、平成17年に福祉調査センターを設置し、高齢者施設や保育園など法令で受審を義務付け、あるいは要請されている業種への第三者による評価調査事業を神奈川と大阪で開始しました。その後、各地の拠点でセンター設置の動きが始まりましたが、地元自治体、同業他社、調査員確保などの面から立消えたところもあり、現在は全国で8か所

各拠点では調査員の度は76件の外部評価調査を実施しており、第三者評価で、昨年度3件、昨年度は6件でした。以前、道内には15年度の外部評価調査が撤退した所もあり、現在は6機関が活動中です。本年は調査件数も一昨年度より増えるのではと予想しております。一昨年度は59件、昨年

各センターの活動状況を紹介します。「北海道」ナルク北海道福祉調査センターは道内10か所の拠点を中心に、外部評価調査を実施しております。

わせたくらの大きさがあり、その道内にあるグループホームをカバーしていくとなると、各拠点を超えた調査員の応援も必要であり、交通費の増加、宿泊費の発生など事業者への負担をお願いしなければなりません。（記・小山孝）



保育園での訪問調査時における食事風景

件と順調に推移してきましたが、大手保育園会社の方針転換などで平成30年度は6件に減少し、経営的には厳しくなっています。厚生労働省は保育所の評価を平成31年度末までに全ての事業所での受審を努力義務としています。千葉県の平成30年度の受審事業所は35か所、県内約800か所の保育園数に比べれば目標に大きくかけ離れていますが、行政側は今後も第三者評価の事業者への啓蒙を進めるとともに、受審事業者には補助金のほかに何らかのインセンティブを与えるなどの施策が必要であると思います。調査員は保育園で子どもたちから元気をもらい、報告書作成での真剣な議論などで大いにやりがいを感じています。これから元気で明るい子どもが育つよう、また保護者の満足度向上と保育士のやりがいや達成感を高めるため、真剣に情熱を持って第三者評価を進めていきます。（記・西村寿紀）

「栃木」ナルク栃木福祉調査センターの外部評価活動は、当初から申し込み、契約に始まり、調査資料入手から訪問調査、調査結果報告、「外部評価受審証明書」の交付まで、5～6回の事業所訪問を行い、調査・評価を実施しています。訪問の都度、管理者など責任者の考え、事業所の方針などの話をお聞きすることで、情報対応には頭が下がる思いをしており、築き、契約の継続につながっています。また、第三者評価は、昨年度保育園を2件実施しています。これらの事業活動によって、平成22年度から平成30年までの事業活動収入の25%強に当たる634万円を関係拠点や中央センターへの財政支援に充てることができました。これからの展望としては、外部評価活動については現在までに当センターが調査を受託した40の事業所との受審契約の継続による年間20件の調査の確保、第三者評価活動について、年1～2年度12件、29年度15

件と順調に推移してきましたが、大手保育園会社の方針転換などで平成30年度は6件に減少し、経営的には厳しくなっています。厚生労働省は保育所の評価を平成31年度末までに全ての事業所での受審を努力義務としています。千葉県の平成30年度の受審事業所は35か所、県内約800か所の保育園数に比べれば目標に大きくかけ離れていますが、行政側は今後も第三者評価の事業者への啓蒙を進めるとともに、受審事業者には補助金のほかに何らかのインセンティブを与えるなどの施策が必要であると思います。調査員は保育園で子どもたちから元気をもらい、報告書作成での真剣な議論などで大いにやりがいを感じています。これから元気で明るい子どもが育つよう、また保護者の満足度向上と保育士のやりがいや達成感を高めるため、真剣に情熱を持って第三者評価を進めていきます。（記・西村寿紀）



季の輝き

信州の秋 白馬村にて

写真・岩井 博

北海道は九州、中国、香川、愛媛を合わせたくらの大きさがあり、その道内にあるグループホームをカバーしていくとなると、各拠点を超えた調査員の応援も必要であり、交通費の増加、宿泊費の発生など事業者への負担をお願いしなければなりません。（記・小山孝）

「千葉」福祉サービスの第三者評価は福祉施設である保育所、特別養護老人ホーム、障害者支援施設などが対象ですが、ナルク千葉福祉調査センターは「保育所（園）」に特化して、サービスの質の向上のために第三者評価を実施しています。評価調査員18名のうち福祉系調査員9名は全て保育所長経験者です。また評価調査の収益の一部は千葉県内の各拠点などに協力金として配分しています。評価実績は平成28年度12件、29年度15

件と順調に推移してきましたが、大手保育園会社の方針転換などで平成30年度は6件に減少し、経営的には厳しくなっています。厚生労働省は保育所の評価を平成31年度末までに全ての事業所での受審を努力義務としています。千葉県の平成30年度の受審事業所は35か所、県内約800か所の保育園数に比べれば目標に大きくかけ離れていますが、行政側は今後も第三者評価の事業者への啓蒙を進めるとともに、受審事業者には補助金のほかに何らかのインセンティブを与えるなどの施策が必要であると思います。調査員は保育園で子どもたちから元気をもらい、報告書作成での真剣な議論などで大いにやりがいを感じています。これから元気で明るい子どもが育つよう、また保護者の満足度向上と保育士のやりがいや達成感を高めるため、真剣に情熱を持って第三者評価を進めていきます。（記・西村寿紀）

ナルク神奈川福祉調査センターは、平成17年6月に評価機関として県から認証

ビスの質の向上に、辛い期間もありましたが、4年を経過した頃から、契約料金を下げたこともあって、依頼件数が年々増加し、2018年度は8事業所の調査を行うことができました。今年度も8事業所と契約し、事前準備も含め、評価・調査業務を進行してみませんか。(記・野村勉)

【岐阜】

ナルク岐阜は2007年2月、岐阜県から第三者評価事業の認証を受け活動開始し、今年で12年が経過しました。最初の3年間は、知名度の低さもあって開店休業状態が続いていましたが、地域に

おけるナルクの存在感を増す大きな要因にもなっています。会員の減少による年会費収入、時間預託活動寄付金の減少傾向が続くなか、第三者評価事業は、収益の見込める事業であり、拠点の活動収入として、財務的にも大きく貢献しています。(記・山口弘)

【滋賀】

滋賀県は琵琶湖を真ん中に拠点が分散しており、湖西、高島、彦根、湖南の地区独立が必須で、「分室」として独立し、業務完結する仕組みをとってきました。運営の基本は4分室で構成し、湖西本部の代表、経理責任者、事務局長、分室長(66件(県内での占有率72.5%)、4回)と事務局会議(毎月)で運営。その連携は密で、全ての情報連絡や意見調整はEメールで迅速に実施しています。8件、同配分額は約

その代表的なものが、外部評価結果の相互チェックです。分室長は自分の担当エリアだけでなく、他の3分室も含めて全ての評価結果に目を通し、チェック、コメントして互いに評価結果のレベルアップを図っています。ここ2年間の成果は、2017年外部評価66件(県内での占有率72.5%)、第三者評価4件で、中央センター・拠点者養成と新規調査員候補募集に全力を注いで、①責任者の後継者養成と新規調査員候補募集に全力を注いで、②特に第三者評価調査が今後の主活動となる予測のもと体制を整えています。



高齢者施設訪問調査時のヒアリング風景

【大阪】

大阪では保育園・障害者(児)施設・特養・デイサービス・グループホーム・児童養護施設など幅広い分野で、評価・調査を行っているようです。(記・鎌田光三)

制整備に全力を注ぐ。この2点の成果無くしては、当調査センター活動の継続は困難と考えています。食事の内容、支援の対応が適切であるか、また施設内の整理整頓や設備・非常口など、多岐にわたる項目を現場で確認します。現在、大阪府下のグループホームは年間200件を実施し、保育園や特養などの施設も30件余り行っています。施設にはそれぞれ特色があり、第三者評価に資する適切な調査が出来たかを調査員間で話し合い、報告書を作成しています。保育園の調査で「誰のおばあちゃん?」「先生はどこから来たの?」など、もう忘れてしまっている無垢な瞳に出会い、心が洗われます。(記・青木富子)

おらが拠点の
熱いひと

交野拠点 堂野喜美子さんの巻

交野拠点(いわふねクラブ)の熱い人は当クラブの「合唱の会」を指導していただいている堂野喜美子さんです。



2019年新春懇親会



堂野さんとの出会いは7年前の「交野市健康福祉フェスティバル」でした。その時は交野市の民生委員の代表をされており、私たちの出店場所に来られた時にナルクの事を説明し、入会していただくことになりました。堂野さんは以前から長年、地域のためにいろいろな活動の指導や保護司として、長年携わってこられました。現在の風(星田コーラス)などの指導や保護司として、長年携わってこられました。現在

私たちが練習ではまず準備体操をしてから発声練習をします。「お尻のANAを締め息をお腹から頭の上に向けて出すイメージ!!」などの、的確な指導の中にもユーモアの

「つれづれの記」私はいくつかの元気で「私はいくつかの元気で」は休載します。

「ナルク(NALC)」とはNPO法人「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」(Nippon Active Life Club)の通称です。



サミットが行われた大阪府立国際会議場

9月9日、10日「いきがい・助け合いサミット」盛大に開催

公益財団法人「さ面的に協力した。わかやか福祉財団」会長・堀田力氏が主催する「いきがい・助け合いサミット」が9月9、10日の両日、大阪国際会議場(グランキープ大阪)で開かれた。

会場には全国から3000名を超える参加者が集い、熱心に議論を展開した。集まったのは生活支援コーディネーター、協議体の皆さん、行政、社協、包括の担当者、民生委員、自治会役員、NPO、そして志ある助け合いの仲間たち。分科会だけでも54もあるという本格的なサミットで、ナルクも全

代表、近藤枚方拠点副代表、浅野徳島拠点代表が拠点の時間預託活動について発表し、出席者に感動を与えた。さらに函館拠点の中村事務局長が「担い手養成講座の成果を生かす方法は何か」の分科会に登壇したほか、寺井副会長が現在進めている総合事業の展開の中で「現場視察を有効に行うには、どんな工夫をすればよいか」について意見を開陳した。(詳細は11月号に掲載)



ナルクとの出会いに感謝

枚方拠点 岡本年昭

本年5月は天皇の生前退位が行われ、元号も「令和」と改元されました。ナルク本部、枚方拠点も設立25周年を迎え、一つの節目として新しい時代の到来が期待されています。私自身もナルクに入会して10年、時間預託を中心としたボランティア活動と共に、「出来ることを、出来るときに、出来る方法で」の3本柱

が決め手となって、今日に至っておりまふ。昨年からは事務局長の任に当たっておりますが、この10年を振り返ってみると、特技もなく、活動も少なかった私にとって良かったのは、ナルクの活動に真剣に取り組まれている多くの会員との出会いがあり、その活動を通じて培われた絆や感動が自分自身の大きな喜びとなり、財産になっています。「何かに一生懸命になっている姿は何よりも美しく尊い」という言葉が大好きで、ボランティア活動は、まさにこの言葉通りであり、自分のためにも、この言葉を励みに進んでいきたいと思っております。

現在、ナルク全体として会員の高齢化や減少による活動の停滞が危惧され、新しい仕組みを取り組むが検討されています。これらが一日も早く具現化され、今後への大きな勇気と明るい希望につながっていくことを願っています。同時に、これらの活動を支えるのは何となく、いろいろな課題に共に助け合い、一体となって進む仲間との絆が何より大切なのではないのでしょうか。

私自身は、これからも多くの方との出会いを喜び、お互いを振り返ってみます。活動できる仲間作りにも進んでいきたいと思っております。F M 釧路出演で広報活動

7月20日、F M 釧路の「はぴらジ! 伝言板」という番組に代表の私と、副代表の伊東初美さんが生出演しました。「ナルクとはどんな団体ですか」「どんな活動をしていますか」「会員の年齢や人数は」「など、司会者からいろいろ質問を受けました。設立当初から介護施設への支援活動を行っていること、会員相互の助け合い活動、サークル活動や道東拠点との交流活動などをお話ししました。

マイクを前に緊張しましたが、20分という限られた時間で多くのことをお伝えできたと思います。人生百年の時代、支え合う社会を目指して「楽しい・安心・感動のナルク」のスローガンを伝えることが出来ました。最後に「釧路空港」(山内恵介)の曲が

流れ、番組は終了しました。堀田会長の講演に「拠点の将来を思う」 堺北拠点 橋野喜紀 ナルク設立25周年の記念行事に参加した。総会で神野会長は、「昨年は1800人の入会があったが差し引き612人の減となった。ビジネスに活動してはどうか。厳しく暗くなりかけている社会に、「助け合う気持ち」を大切に、新たな道を切り開いてはどうか。と結ばれた。この先生のお話に堺北拠点の将来を考えた。皆さんも一緒に考えてください。ボランテニア日和と

間との絆が何より大切なのではないのでしょうか。私自身は、これからも多くの方との出会いを喜び、お互いを振り返ってみます。活動できる仲間作りにも進んでいきたいと思っております。F M 釧路出演で広報活動

7月20日、F M 釧路の「はぴらジ! 伝言板」という番組に代表の私と、副代表の伊東初美さんが生出演しました。「ナルクとはどんな団体ですか」「どんな活動をしていますか」「会員の年齢や人数は」「など、司会者からいろいろ質問を受けました。設立当初から介護施設への支援活動を行っていること、会員相互の助け合い活動、サークル活動や道東拠点との交流活動などをお話ししました。

マイクを前に緊張しましたが、20分という限られた時間で多くのことをお伝えできたと思います。人生百年の時代、支え合う社会を目指して「楽しい・安心・感動のナルク」のスローガンを伝えることが出来ました。最後に「釧路空港」(山内恵介)の曲が

が増えた。これに対しては、「助け合う気持ち、自分で出来ることは自分でやる意欲」が大切と説かれた。その中でナルクは、「皆で助け合おうよ」と地域に呼びかけてほしい。会員だけの助け合いから「広く地域に開いたナルクサロン」を中心に活動してはどうか。厳しく暗くなりかけている社会に、「助け合う気持ち」を大切に、新たな道を切り開いてはどうか。と結ばれた。この先生のお話に堺北拠点の将来を考えた。皆さんも一緒に考えてください。ボランテニア日和と

大学生と共同でクリンアップ作戦 高槻・島本拠点 青山忠史 6月22日、令和になつて初めての駅前クリーンアップ作戦の日です。今回は初めて関西大学ボランテニアセクターの皆さんの協力をいただきました。ナルクの会員25人、関大生女子4人、男子1人の30人が参加してくださいました。梅雨の時期で、天気が心配でしたが、前日夕刻、激しい夕立に見舞われたにもかかわらず、当日は暑さもほどほどで、ボランテニア日和と

なりました。草木も若葉の時期を迎え、木々も伸び放題でした。せんだ組の皆さんはバリバリ活躍です。草取りは前日の夕立のおかげで、比較的作業はやりやすかったと思います。今回は若い美女、イケメンに囲まれ会話も弾み、作業もスムーズに進みました。まるで孫と一緒に時間を過ごしているようでした。学生の皆さんもナルクの活動に感銘を受けたようで、次回もぜひ参加したいとの要望がありました。今回参加できなかった皆さん、次回回はぜひどうぞ。

新連載スタート 「この指止まれ」の指止まれ 全国同好会めぐり 「この指止まれ」という連載が11月号から始まります。全国の拠点には素晴らしい同好会があり、多くの方が日々研さんに励んでおられます。あなたの拠点の自慢の同好会の活動の様子、エピソードなどをご紹介ください。文字数約800 写真1枚添付 これに伴い、読者の広場俳句・短歌などの欄がなくなり、読者のご了承ください。

私の簡単料理・自慢の一品 おすすめ レシピ

紅白なます 年末の「おせち」に欠かせない一品ですが、ひっそりと脇役の「紅白なます」は、実家の静岡県富士市では、どこの家でも一味加えた「なます」を作ります。

- [材料] 大根 500g 人参 80g~100g 酢 大さじ2~3杯 砂糖 大さじ2杯 塩 小さじ1杯 落花生 150g~200g(炒ったもの)



[作り方] 千切りにした大根と人参は、塩でしんなりさせて軽くしぼり、落花生はすり鉢で細くなるまですり潰します。すりつぶした落花生に酢と砂糖を加え、軽くしぼった大根と人参を加え合わせます。各々の好みで酢と砂糖は加減してください。

~ひとこと~ 落花生が多ければ「こく」のあるお味になり、栄養的にも優れています。お試しください。

水戸拠点 日高昌子

自慢の郷土料理もご紹介ください yamamy@peach.plala.or.jp 〒540-0028 大阪市中央区常盤町2-1-8 F Gビル4F ナルク編集部

読者の広場

短歌

【ふくい】

野の隅に密かに咲ける小花とてその見事さは神の造形

阿弥陀仏心委ねし苔寺の畳の香る静寂の中

【茨木・摂津】

ひとときの鏡となりて水田は梅雨の晴れ間の空を映せり

【びわこ高島】

体調をくずして思うありがたさ食事のおいしさ語れる喜び

俳句

【銚子】

留守宅のアジサイの花寂しげに初夏の風地蔵菩薩にそつと触れ

【横浜】

日を選び梅干しひと日暮れにけり葉にかくれ水玉きらり青蛙

拠点だより

【堺】

喜びを感じて食事作りのボランティアに取り組んでいます。作るのには夕食で、6人の会員が2人1組のローテーションを組んで毎回、3〜5人分の食事を作ります。

【大阪の堺市】

内にある障害者自立支援センターで毎週火曜、食事作りのボランティアに取り組んでいます。作るのには夕食で、6人の会員が2人1組のローテーションを組んで毎回、3〜5人分の食事を作ります。



食事作りのボランティア活動の様子。

メニューは入所者が、食事作りに年季の方や付き添いのボランティアの人、ヘルパーさんらが考え、食材は冷蔵庫に用意されています。

御神馬も長梅雨つれい空ながめ青蛙ペランダに居て葉の如し

【栃木】

捨てる服あれこれ増える更衣え連れ鳴きて草地横切る四十雀

【茨木・摂津】

初なりの胡瓜一本仏前に

【水戸】

人の善意はいっぱい受けた少し返そうボラ

【岐阜】

やさしさに触れると溶ける胸の石

【大分】

なな「盛り付けはこれでいいかなあ」

川柳

【水戸】

人の善意はいっぱい受けた少し返そうボラ

【水戸】

昭和時代のボウリングブームが再来し

【大阪南】

健康志向の高まりもある中、我が拠



ボウリング大会開催の様子。

ボウリング大会開催も健康志向の高まりもある中、我が拠

随想

野菜作り20年

【ながの】大井友夫

定年後、本格的に始めた野菜作りも20数年の歳月を経た。野菜作りは日照、降雨、気温のほか諸々の自然環境の条件が多種多様にある。それに収穫した作物の出来は一概ではなく、とても難しいものづくりだ。



「続けてもらいたい、困るぞら」

多くの種類の野菜を栽培している。高原野菜として味も出来は良く上々だが、その一方、山の「住民」であるクマやイノシシ、タヌキらの餌場になりかねないという悩みも抱えている。

【各務原】

大垣拠点から事務所開設のお祝いをして

【各務原】

大垣拠点から事務所開設のお祝いをして

大垣拠点から事務所開設のお祝いをして

大垣拠点から事務所開設のお祝いをして

ナルクの現勢

2019年10月現在

| 地域 | 活動拠点数 |
|-------|-------|
| 北海道地区 | 11か所 |
| 東北地区 | 5 |
| 関東地区 | 24 |
| 信州地区 | 5 |
| 北陸地区 | 2 |
| 中部地区 | 8 |
| 近畿地区 | 39 |
| 中国地区 | 7 |
| 四国地区 | 6 |
| 九州地区 | 3 |
| 合計 | 110 |

海外

| | |
|---------|---|
| ナルクUSA | 1 |
| ナルクスイス | 1 |
| ナルクUK | 1 |
| ナルクオランダ | 1 |

本部 住所電話は1面題字下に記載
東京事務所 〒105-0004 東京都港区新橋6-15-8
空調ビル2F
電話03-6435-6351



団体賛助会員

(敬称略)

あいおいニッセイ同和損害保険・亀岡病院・関西電力労働組合・近畿労働金庫・公益社・CGCグループ・全電通近畿社会福祉事業団・東北電力労働組合・東北発電工業労働組合・日鉄日新製鋼労働組合・パナソニック・パナソニックグループ労働組合連合会・丸十服装・ユアテックユニオン・労働者福祉中央協議会・四国電力生活協同組合・日通旅行・亀岡松花苑(みずの木)・ライフ薬局・(株)明倫社・ダイハツ労働組合・ダイキン工業労働組合・デーサービスセンター(DSC)さくら